

## 会員報告

## 第 45 回 国際福祉機器展 H. C. R. 2018

島本 卓

## 1. はじめに

私は、10月10日(水)から12日(金)東京ビッグサイト東展示ホールを会場に行われた「第45回 国際福祉機器展 H. C. R. 2018」(以下、H. C. R.)の見学をしてきました。日本初の福祉機器の国際展示会である H. C. R. は、いまではアジア最大規模といわれています。

今回の H. C. R. では、14 か国 1 地域より 560 社を超える企業、団体からの製品が展示されていました。その中で、私がおススメしたい製品について報告します。

## 2.1 「Zono」

一つ目は装着型エア・マウス「Zono」を紹介します。私が昨年の H. C. R. から気になっていた製品で、今回も展示されていたので実際に操作してみました。おススメしたい特徴としては、機器本体の重さが 23 グラム、ヘッドホン型とリストバンド型の二種類から選ぶことができます。また少しの動きで感知してくれるだけでなく、Zono 専用の呼気スイッチ「Sento」を使うと左クリック、ダブルクリック、ドラッグも簡単にできます。私が今使っているマウスは「トラックボール」というものを使っていて、マウスボールを顎で動かしながら操作をしています。また操作をするため定位置に行かなくてはならないのが、とても面倒だと感じています。Zono であれば、離れた位置からの操作ができ、取り付けも簡単にできます。首の少しの動きに反応するので、首や肩への負担も軽減できるのではないのでしょうか。購入する際には、「日常生活用具給付事業」における「情報・通信支援用具」として、公費給付が受けられる可能性があるため役所に確認をしてみてください。

## 2.2 「ルームシャンプー」

二つ目は車椅子上でも洗髪ができる「ルームシャンプー」を紹介します。私がこの製品を知ったのは、いつもお世話になっている工務店の社長さんから教えてもらったのがきっかけでした。実際

に製品を見る機会があればと思いながら、今年の8月に行われた「リハ工カンファレンス in 厚木」に参加しました。偶然にも会場内に製品が展示されているのを知って、見に行くことにしました。その際、実際に製品を使って洗髪をしてもらいました。この製品は専用シャンプーと、自宅にある掃除機(スティック型以外)に取り付けて使うことができます。製品自体は乾電池3本で動かすことができ、洗い流しのためのぬるま湯を製品本体に入れ、ヘッド部分についたボタンを押すことで洗い流すためのぬるま湯が噴射し、吸いながら洗い流していきます。水こぼれもなく、洗髪することができました。洗髪をした感想は、シャンプーが残っている感じもなく、とてもさっぱりとした感じに仕上がっていました。この製品は、ベッド上でも洗髪ができ、身体もベッド上で洗い流すこともできます。

今回の H. C. R. の会場にも製品展示がされていて、これぞ何かの縁だと感じました。私は現在、前向きに購入を考えています。

## 3. 福祉機器・用具の未来

毎年、新しい製品がどんどん開発されていますが、利用する側として残念と思うこともあります。日々製品が進歩していくことが喜ばしいのですが、当事者のニーズとは少し違う製品もすくなくありません。研究、開発の段階から当事者が関わっていないことが原因だと思います。もっと当事者が関わることのできる環境ができれば、我々が使いたいと思う製品が多く開発されるのではないかと思います。

## 4. まとめ

国際福祉機器展に行くと、いろんな製品があることを知るきっかけになります。また、実際に製品を使うことができるのも、この機会だからだと思います。困っている課題を解決できる製品が見つかると思うので、見学にしてみてください。